

断熱窓改修で客室の快適性向上（株式会社ジェイアール東海ホテルズ/名古屋マリオットアソシアホテル）



■ 建物外観

建物概要

都道府県	建物用途	規模	築年数
愛知県	ホテル	416,565 m ²	25 年
建物の概要・立地		改修区分	
名古屋駅直結の超高層ホテル		断熱窓（Low-Eガラス）	

- 客室がシングル窓であるため、冬場に快適な湿度を実現しようとすると、窓に結露が発生してしまい、眺望の良さが妨げられることがあった。
- 建設中の新ホテルとの違いを打ち出していくために断熱窓改修に踏み切った。

導入効果

結露を解消し、いつでも魅力的な眺望を実現

- ・ 導入した断熱窓の効果について、ホテルの設備担当者の声を聞きました。

最初の試験施工箇所ではふた冬を越して、結露は発生していません。更に遮熱性が高まることから、夏場には冷房負荷の軽減も図れそうです。またフロア全体として客室を稼働させながらも、段階的に工事を進めることができ、施工上の課題にも柔軟に対応できました。

導入前後での結露の比較イメージ



左の窓：シングルガラス

右の窓：Low-Eガラス

※ 他の建物で検証した際の写真によるイメージです

改修のポイント

短期間で施工を実施

- ・ 1回あたり**最短1～2日間**で施工
- ・ 現場施工型後付けLow-Eガラスを導入することで、極めて少ない予約停止と**客室を稼働させながら**の工事を実現

遮熱・断熱効果を高め客室の快適性向上

- ・ 「快適な眠り」が可能な環境を実現させるため、湿度と気流の制御にこだわった
- ・ 取り付け前後の熱貫流率を試算し、ガラスの表面温度の違いから結露を防止できることをあらかじめ確認

